2027年度同志社大学文学部英文学科セメスタープログラム説明会

（動画配信）



プログラム概要

・留学先：Dalhousie University （カナダ Nova Scotia州 Halifax）

・期間（予定）2027年９月５日から12月２３日

・滞在形式　ホームステイ　　・募集人数：約30名

・出願要件：累積GPAが2.0以上かつTOEFL ITP 500 点以上またはTOEFL iBT 61点 [全スキルが15点以上] / IELTS 5.5点[全バンドが5.0点以上]を出願時に取得していること（2025年９月１日以降取得のものに限る）。2026年1月21日以降に受験したTOEFL iBT については、3.5点以上 [全スキルが3.5点以上]であること。

・TOEFL iBTは、「TOEFL iBT Home Edition」でも可。

・出願要件（正課科目2科目履修の場合）:

累積GPAが2.0以上かつTOEFL ITP 533点、またはTOEFL iBT 72点 [全スキルが18点以上]/ IELTS 6.0点[全バンドが5.5点以上]、2026年1月21日以降に受験したTOEFL iBT については4.0点 [全スキルが4.0点以上]が必要となります。（2025年9月1日以降取得のものに限る。）

・選考方法：提出書類（願書、志望理由書、TOEFL等のスコアカード、成績証明書）、面接によって総合的に判断します。

・参加費用:　245万円程度の予定（為替相場などにより今後変動します）

　　含:　授業料(ランゲージ・センターの語学クラス、大学の正課1科目）、渡航費、海外留学保険料、滞在費（ホームステイ）

・正課科目を2科目履修した場合は290万円程度の予定、理系科目など選択した科目によっては 1科目につき10,000～30,000円程度の追加費用が発生します。

・本プログラムは、参加費用および同志社大学の授業料の両方を支払う必要があります。

・　同志社大学学内奨学金: 2027年度英文学科セメスタープログラム参加者への奨学金支給予定額　20万円

　＊各自で申請が必要です。

・参加費用支払いスケジュール：一括振込ではなく、3回に分けて支払う

•第1期納入期日：6月初旬　ホームステイ費用
•第2期納入期日：6月中旬　語学クラス費用・航空費用・海外留学保険など

•第3期納入期日（9月下旬から10月初旬）大学正課クラス費用



・大学のセメスタープログラムとの併願はできません。

　ただし大学のセメスタープログラムで不合格となった後に、英文学科セメスタープログラムに応募することは可能です。

・教員の引率は行いません。

　しかし往復の出発と帰国はグループでまとまって行動し、現地では空港まで迎えが来ます。

　プログラム中の相談は基本的にカナダ人スタッフが担当しますが、緊急時や重大な局面には日本語のわかるスタッフがサポートします。



・ハリファックスについて

　　カナダ東部Nova Scotia州の州都であるハリファックスは、海沿いに広がる美しい街です。暖流のおかげでカナダの他の地域と比較すると、冬の寒さもそれほど厳しくありません。さらに大都会ではないため、治安も良好だとされています。



・ダルハウジー大学について

　　ダルハウジー大学は1818年に創立された伝統ある州立大学です。

　キャンパスには緑が広がり、歴史を感じる建物と現代的な建物が立ち並び、さまざまな雰囲気が味わえます。留学生を含む学生は、図書館、カフェテリアなど大学内の施設を利用することができます。

ダルハウジー大学HPのリンク

https://www.dal.ca/



ダルハウジー大学およびハリファックス紹介動画

https://youtu.be/fs5FTag5lYM







動画内容に関する注意点

・付属語学学校の特徴：必要語学力不問←本プログラム出願要件のスコアが必要

・付属語学学校の時間割例：課題学習１３：３０－１５：３０←好きな時間に学習

・大学の特徴：幅広い学部学科←決められた範囲内から履修科目を選択



・学習内容

Dalhoisue University が提供するUniversity Bridging Programに参加します。これは大学付属のLanguage Centreの上級クラスに所属しつつ、同時に大学の正課科目を1~2科目履修するプログラムです。語学クラスに加えて大学の正課科目を履修することにより、現地での大学生活を経験しながら、高い英語力を身に着けることを目指します。

センターでの語学クラスは、毎週月曜日から木曜日の午前8時半～12時半まで対面で行われます。

さらに対面授業の補習として、その日の課題がオンライン授業として課されます。各自、好きな時間に学習を行ってください。

・大学での正課科目は以下のFaculty（Arts and Social Sciences, Management, Science, Open Learning and Career Development, College of Sustainability ）が提供する、大学1年生対象の科目（1000レベル）から履修が可能です。

・科目登録の手続きは渡航前に行います。



・単位認定

・留学中に修了した課程に応じ、英文学科の必修語学科目や選択科目などとして、 1科目履修の場合は最大10単位、(2科目履修の場合は最大１２単位)まで単位認定の可能性があります。

・Language Centreで修了した分は8単位分認定

ReadingやWriting、Oral Communicationなどの英文学科必修の語学科目やSociocultural Topics in English、Media in Englishなどのクラスとして単位認定します。

※ただし教職免許取得希望者は、Language Centre修了分を必修語学科目として単位認定できない場合があります。その場合は、必修科目以外のSociocultural Topics in EnglishやMedia in Englishなどの科目として単位認定します。詳細については、各自で必ず免許資格課程センターで確認してください。

・正課科目は一科目履修で2単位、二科目履修で4単位を認定

　基礎演習IIやJunior Seminar IIとして単位認定が可能です。ただし、内容、クラスサイズ、課題等によっては上記の科目として単位認定できない場合があります。



・留学時2年生（帰国後、翌年4月から3年生）は、本学で所属する基礎演習の分野・内容と類似する正課科目を履修した場合のみ、基礎演習Ⅱとして単位認定されます。

正課科目が基礎演習IIとして単位認定されない場合は、3年生の秋学期に基礎演習II とJunior Seminar IIを同時に履修することになります。

・留学時3年生（帰国後、翌年4月から4年生）は、本学で所属するJunior Seminarの分野・内容と類似する正課科目を履修した場合のみ、Junior SeminarⅡとして単位認定されます。

正課科目がJunior SeminarⅡとして単位認定されない場合は、4年生の秋学期にJunior SeminarⅡとSenior SminarⅡを同時履修することになります。それによって、四年間での卒業が可能となります。

・ホームステイについて

参加学生は留学期間中、現地の家庭に滞在します。食事はホストファミリーによって用意されます（ただし大学カフェテリアなどを利用した外食は自費）。

大学までの距離は徒歩圏内の場合もあれば、バスなどで1時間程度かかる場合（各自で交通費が必要）もあります。

自分以外の留学生（日本人の可能性あり）が数名滞在している場合もあります。

ステイ先に関しては、こちら側から条件などの希望を出すことはできません。



・出願書類について

出願書類：

・願書

・志望理由書

・スコアカード（原本でなくコピー、2025年9月1日以降取得のものに限る。なおスコア原本は正式手続きの際に必要となります。）

・成績証明書

＊願書・志望理由書は文学部HP（http://letters.doshisha.ac.jp/）よりダウンロード

・出願書類の提出について

提出受付期間：
2027年1月7日（木）～2月1日（月）17時まで

提出方法：　良心館1F教務センター（文学部）に対面提出
（郵送、メールでの添付などは不可）

事務室開室時間：月曜から金曜 9：00～17：00（11：30～12：30は除く）

文学部事務室
ji-bunjm@mail.doshisha.ac.jp



・応募者の面接

2027年2月15日（月）zoomによる面接選考（2月16日（火）も面接予備日として空けておくこと。）
（面接時間などは、同志社大学発給のメールアドレスに、願書提出締切日（2月1日）から1週間以内に連絡します。面接に無断欠席した場合は参加不可となります。）

・プログラム実施前および実施後説明会

本プログラムへの参加決定者は、以下3回の説明会への参加が必須となります。

2027年4月上旬および7月上旬（土曜日予定）開催予定の実施前説明会

2028年1月上旬に実施後の説明会

世界情勢や感染症などのやむを得ない理由により、2027年度セメスタープログラムが中止になる可能性があります。

以上の点をご了承いただいた上で、ご応募ください。

＊願書・志望理由書は文学部HP
http://letters.doshisha.ac.jp/より各自でダウンロード

皆さんの応募をお待ちしています！
何か質問等あれば、英文学科山辺まで連絡ください。
shyamabe@mail.doshisha.ac.jp



